ha 歯 は ha 歯

MDHCだより

NO.16

三河歯科衛生専門学校

H15.5.19

ha 歯は ha

戴 帽 式

校長竹内幹彦

4月24日、当校といたしまして6回目の戴帽式を無事終了することが出来ました。 毎回思うことですが、学生達にとって、この式は入学式・卒業式とはひと味違った 式であるように思われます。

学生達にとって1年間の苦しい授業を終え、さあこれから歯科衛生士という職業を 実感させられる臨床実習に臨むんだという意気込みが、彼女たちの顔の緊張感から読 み取られます。

照明が落とされた場内、静かな音楽が流れる中、キャンドルを抱きしずしずと行進 するうちに、一瞬たりとも彼女たちの胸の内に、澄みきった、真白な、純粋な心がよ みがえったことをかたく信じたいと思います。

そんな学生たちが、先生のもとに訪れると思いますが、その病院・診療所に沿った、 先生が考えておられる独自の臨床実習をさせていただけたらと思います。

歯科衛生士の教育において、1年間の基礎的な勉強、次に臨床実習、そして国家試験対策という流れの中で、臨床実習は歯科衛生士としてのモチベーションを高める最も重要な期間だと考えております。

今後とも更なるご協力をお願い申し上げます。

臨床実習概要

く4期に分けて実施> 平成15年度の 実習生は62名で、期間は5月12日か ら12月10日までです。35の歯科医院・病院と9の諸施設のご協力のもと、 4期に分けて実施いたします。

なお、各期の区分は次の通りです。

1期 5月12日~ 6月13日

2期 6月17日~ 7月23日

3期 9月 9日~10月22日 4期 11月 4日~12月10日 なお、本年度は各期の終わりに1日学 校での引継ぎ日を設けました。

本年度の臨床実習の課題として、

基礎・基本を大切にする

実習記録の充実

を掲げて努力していきたいと思います。

<事前指導> 臨床実習に際し、以下のような事前指導を実施しました。

【臨床補助実習】 1年生の学年末2月21日から3月18日まで行い、主な内容はマナー研修、器材名・用途の口頭試問、業者研修によるアシスタントセミナー、フッ素洗口、高齢者口腔ケア、PMTC等1年間の総復習でした。

【実習直前指導】 5月6日から5月9日まで行い、器具・器材の取扱い、歯科診療補助(連合印象、セメント練和等),バキュームテクニック、患者誘導の練習をし、開講式では一人一人が臨床実習に向けて決意を新たにしました。

学校行事から

1 入学式(7回生)

平成15年度入学式は、4月10日 (木)13:30から本校講堂で行われました。当日は来賓として西三河各地区歯科医師会会長・代表の方々、愛知県歯科衛生士会副会長、学園本部からは理事長にご出席いただきました。104名の志願者のうち、選ばれた70名の入学が竹内校長から許可されました。

歯科医師会を代表して、幡豆郡歯科医師会会長の三矢先生から、「プロを目指すという決意をしっかり胸に刻みこんで勉学してほしい。」など励ましのお言葉を頂きました。

2 第6回戴帽式(6回生)

臨床実習を前にして、2年生62名の 戴帽式は4月24日(木)14:00か ら、入学式同様西三河各地区歯科医師会 会長・代表の方々、愛知県歯科衛生士会 会長をはじめ多くの来賓のご出席のもと、 厳粛に行われました。

鳥居知立市歯科医師会会長から「いつも患者さんの方を向いていなさい。そうすれば道は開けるし、道を間違えることもない。」など真心で患者さんに接することの大切さを、池山愛知県歯科衛生士会会長から「愛情はどんなに分け与えても減るものではない。」「自分たちの受けた愛情をこれから出会う患者さんに分け与えてほしい。」など歯科衛生士の仕事の素晴らしさをお話していただきました。

<『戴帽式を終えて』学生感想文>

- ~『キャップに込められた意味を知って、 その責任の重さを感じます。今日のこの 式のことを忘れず、奉仕・博愛の心を持 って患者さんに接していきたいです。』
- ~ 『言葉にできないくらい嬉しい気持ちでいっぱいです。同じ夢を持った仲間同士、気持ちが一つになりました。』

3 15年度の主な行事予定(2年生)

・臨床実習 5/12~12/10 ・夏休み 7/26~ 9/ 4

· 就職活動開始 9/5~

・研修旅行 10/29~10/31

・国試集中授業 12/12~ 3/ 5

・国家試験 3月上旬

・卒業式 3/11

12月まで、病院・医院・諸施設の皆様には大変お世話になりますが、よろしくご指導お願いいたします。